

教育行政

小・中学校へのエアコン設置

質問 1日の最高気温が25度以上を『夏日』、30度以上を『真夏日』、35度以上が『猛暑日』とされ、児童・生徒は新学習指導要領による授業時数の増加も含め、近年の猛暑日の増加によって学習環境に支障が出ていると思います。

平成20年に中央教育審議会より『子どもの心身の健康を守り安全・安心を確保する方策』が答申され、さらに健康的な学習環境を保障するための『環境衛生の維持・管理の徹底』も示されました。この学校環境衛生基準では、夏の教室は30度以下であることが望ましいとされており、最も望ましい温度は25～28度であることが明記されています。

近年、県内や近隣市でも設置されていますので本市でも導入していくべきだと思います。

答弁 教育委員会としてはこれまでに各教室へ扇風機の設置と廊下への冷水器の設置を進めてきており、コンピュータ室・音楽室・図書室へのエアコン設置が整備されています。

エアコン設置の課題として、導入費用、受電設備の改修や設置後の電気料金、維持管理、老朽化した校舎の改造時期、緑化の推進や太陽光発電を推進する省エネ対策など環境への配慮があります。

設置時期についてですが、現段階では児童・生徒の安全確保を図るため最優先の課題で校舎・体育館の耐震化に取り組んでいます。今年度7棟の体育館の耐震補強工事で全校の耐震化が完了します。

耐震化の完了後に予定している大規模改造工事の中で研究してまいります。

\*再質問として 国の補助金(学校施設環境改善交付金・元気臨時交付金)の活用を提案

近隣市の学校へのエアコン設置状況 (普通教室)

鴻巣市 0%

さいたま市100%

上尾市98%

北本市46%

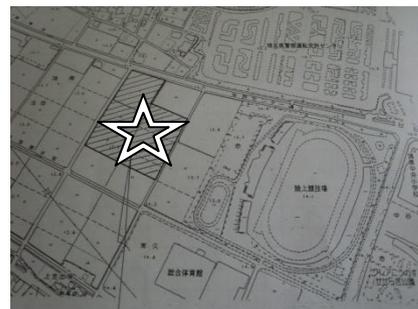
桶川市0%(市長方針により設置予定)

熊谷市96%

行田市0%



10月20日(日)  
おおとり祭り  
将軍鷹狩り行列  
本陣 東小学校



平成26年7月  
ヤオコー  
陸上競技場横  
開店予定

編集コラム

天候にも恵まれ多くの人出で賑わった夏祭りが終わり、お神輿の作られた時代を調べてみました。富永町は文久三年(1862年)14第将軍、徳川家茂の時代・元市町は安政四年(1857年)13第将軍、徳川家定の時代石橋町は明治三十四年(1901年)伊藤博文～桂太郎内閣の時代と、歴史と伝統を改めて感じました。